平成28年度　巻堀姫神地区まちづくり懇談会　懇談事項

平成28年8月18日(木)

地区	No.		懇談事項	説　　明	担当部課名
巻堀 姫神	1		姫神山へ連絡する市道の拡幅改良について 平成24年度及び平成26年度においても，懇談している当該路線は新市建設計画に位置づけられていないということで，なかなか着工されていない。 盛岡市の総合計画（基本構想）においては，市の魅力のひとつとして「市街地を囲む，豊かな自然や優れた景観」に「姫神山」もその構成の一部に掲げられている。 そうした盛岡の魅力を発信し，各地から自然豊かな当地にお招きするには，現状では入口の部分で努力が足りないと思わざるを得ません。地元では登山道の清掃などできることは積極的に協力しているところですが，ハード面はどうしても市に取組をお願いしなければなりません。 どうか，「人が集い活力を生むまちづくり」の「観光の振興」のため，市長の前向きな姿勢をお伺いしたいと思います。	御要望の路線の整備につきましては，最も狭隘な区間である市道前田岩洞湖線の起点Y字路から屯所手前の200mの区間を平成27年度に測量設計を完了しており，辺地整備計画事業を活用して平成28年度から拡幅工事を実施する予定としております。 他の区間につきましては，新市建設計画に位置づけられた他の路線の進捗状況等を確認しながら維持補修事業の活用も検討して対応してまいりたいと存じます。	建設部 道路建設課 玉山総合事務所 建設課
巻堀 姫神	2		農道整備の促進について 岩手町から巻堀地区を経由し，元好摩に接続する農道について，北上川へ架橋のための用地課買収はすでに完了したと伺っているが，その後の着工の計画がわからない状況である。この整備事業は，岩手県が所管するものだが，盛岡市には何か説明がなされていないのか。 国道4号東側の工事は終了し，国道を横断する西側の工事は数年置き去りになっている。巻堀地区の国道4号線は渋民バイパス開通後車のスピードアップが顕著となり，農作業車の交通事故がさらに懸念される状況にある。追突事故等の防止の観点から，市長におかれては岩手県に対し，強力に事業の促進を働きかけていただきたい。	現在実施しております巻堀2期地区の農道整備は，平成23年度から県営事業により進めているところであります。 平成28年度は，事業対象者の方々の用地買収が完了し，北上川東側の農道整備に10月頃から着手する予定と伺っております。 また，事業完了は，平成30年度の見込みと伺っておりますが，岩手県に対し，事業の着実な完了を要望してまいります。	農林部 農政課